

数学オリンピック財団から 10

財団法人数学オリンピック財団

理事長 小林一章

2010年度におけるJMO国内行事は、2011年3月に行われた春の強化合宿を以ってすべて終了しました。春合宿は3月25日から31日まで行われ、東日本大地震の影響で開催が危ぶまれた事も有りましたが、25日頃には東京では交通事情もだいぶ良くなり、物資も回復してきて、一件の事故もなく無事終了する事が出来ました。ただし、表彰式は外部からの来賓をお断りして内輪だけで行いました。

今年は昨年度に比べ、応募者がJMO(高校生以下)、JJMO(中学生以下)共に300名弱の増ということで、一昨年から昨年にかけての増より3倍ほど多く、各教育委員会のご協力、団体申込割引制度の大幅改良などが大きな原因ではないかと考えています。

今年は1月10日(成人の日)にJMO・JJMOの予選を行い、JMOは110名、JJMOは77名が2月11日(建国記念の日)の本選に進みました。そして、JMOから20名、JJMOから5名の生徒が春の強化合宿に進む事になりました。しかし、他の科学オリンピックと合宿期間が競合したり、体調を崩した生徒もあり、結局4名が欠席でした。内、地震が理由で欠席したのは1名でした(被災者ではありません)。

今年の第52回国際数学オリンピック(IMO)はオランダ・アムステルダムで7月17日(開会式)から23日(閉会式)まで行われます。春合宿中に行われた4回のコンテストで次の6名がオランダ大会への日本代表になりました。

北村 拓真	灘高等学校	2年
越山 弘規	甲陽学院高等学校	3年
峰岸 龍	静岡県立清水東高等学校	3年
村井 翔悟	開成高等学校	2年
清水 元喜	灘高等学校	3年
吉田 健祐	筑波大学付属駒場高等学校	3年

(学年は2011年4月現在。アルファベット順)

また3月8日には、第23回アジア太平洋数学オリンピック(APMO)が開催され、24名が受験し、次の10名が日本代表となりました。

岸川 滉央	久留米大学附設高等学校	3年
北村 拓真	灘高等学校	1年
越山 弘規	甲陽学院高等学校	2年
葛西 祐美	東京都立国立高等学校	1年

足立 智	聖光学院高等学校	3年
笠浦 一海	開成高等学校	1年
吉田 健祐	筑波大学付属駒場高等学校	2年
黒住 篤優	灘高等学校	1年
峰岸 龍	静岡県立清水東高等学校	2年
清水 元喜	灘高等学校	2年

(学年は2011年3月現在.)

日本がAPMOに参加して今年で7回になりますが、初めて女子が日本代表になりました。また今年には初めて中国女子数学オリンピック(CGMO)に参加する事になり、次の4名が日本代表に選ばれました。

葛西 祐美	東京都立国立高等学校	2年
北川 景都	京都教育大学附属高等学校	3年
松原 瑠香	新潟県立新潟高等学校	3年
大森 千穂	桜蔭高等学校	1年

(学年は2011年4月現在。アルファベット順)

このCGMOは、2002年に中国の女子だけの国内大会として発足し、2003年より外国に開放し国際大会になりました。公用語は中国語と英語です。4名を一チームとして、複数のチームを出場させる事が出来るようです。因みに2010年には、アメリカ合衆国は2チーム参加させているようです。また中国以外には20ヶ国ほどが参加しているようで、チーム数は40を越えています。

CGMOの公式ページがインターネットで見つからず、アメリカ合衆国、イギリスなどの参加記録などがITに出ており、それを参考にして対策を練っているのですが、詳細は分からないところが有ります。5月以降に正式な招待状が来る事になっており、それにより対策を変更する事になるかもしれません。今わかっている事は、8月上旬に深センで行われる事だけです。

また、最近になって文部科学省及び公益認定等委員会委員長から、東日本大地震の被災地支援や震災復興に役立つ行動を起こすようにという要請が有りましたので、岩手、宮城、福島等の東北3県における受験者には、受験料を大幅に割り引くという事を計画しました。